

令和6年度 同窓会助成による就職支援活動報告

2025年2月17日（月）と19日（水）の2日にわたり、就職活動を控えた看護学科・医療介護福祉学科の2年次生を対象に、さまざまな病院・施設で活躍する同窓生の方々と、就職内定を受けた3年次生から就職・進学の実験をうかがう講座を開催しました。このような講座を開催できたのも、川崎医療短期大学同窓会のご支援があってこそのものであり、大変感謝しております。今後ともご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。以下に、それぞれの学科の講座内容を紹介します。ご支援へのお礼に代えさせていただきます。

【看護学科】

2月19日（水）に、今年度入職された卒業生3人と内定が決まっている3年次生2人を迎え、「卒業生による就職・進学の一ポイントアドバイス講座」を開催しました。先輩方からは、就職・進学活動を円滑に進めるためのコツや注意点、3年次の実習経験や学生生活について、体験を交えたお話をしていただきました。学生たちは今回の講座を通じて、就職・進学活動と4月から始まる領域別実習・国家試験対策などの学習とを両立していくには、早期から準備して計画的に進めていくことが重要であると実感できたようです。



【医療介護福祉学科】

2月17日（月）に、病院、施設、デイサービスで介護福祉士として働く3人の卒業生を迎え、「就職支援講座～先輩と語る会～」を開催しました。学生たちは3つのグループに分かれ、3人の卒業生それぞれから職場の特徴や経験、介護のやりがいなどをお話いただきました。学生からの質問にも答えていただきながら和やかに会は進みました。先輩方のお話を通して、就職活動に向けた具体的なイメージを持つことができたようです。

